

事 務 連 絡
令和 2 年 2 月 1 4 日

東京都多職種連携連絡会
委 員 各 位

東京都福祉保健局
医療政策部医療政策課

「令和元年度暮らしの場における看取り支援事業実践編研修（在宅編）」の実施について

平素から、東京都の保健医療福祉行政に御協力頂き、厚くお礼申し上げます。

東京都では、都民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるよう、自宅や施設等の住み慣れた暮らしの場における看取りの支援を進めております。

今般、看取り期の実践力の底上げを目的とし、各地域で中心的な役割を担う多職種の育成を目指し、「令和元年度暮らしの場における看取り支援事業 実践編研修（在宅編）」を実施いたします。

今年度は2月16日（日）と2月23日（日）の2回開催し、地区医師会が編成する5名程度のチーム（地域において看取りの経験のある在宅医、訪問看護師や病院の入退院支援担当者等の多職種及び区市町村職員）にて御参加いただくこととなっておりますが、このうち2月23日（日）につきましては、個人での参加も受け付けることといたしました。

つきましては、ご多用のことと存じますが、貴所属団体の会員の皆様に本研修の開催につきましてご周知いただきますようお願いいたします。

なお、申込方法等の詳細につきましては別添開催概要及びプログラムを御確認ください。

【東京都担当者】

東京都福祉保健局医療政策部医療政策課地域医療対策担当
中島・村井
電話：03-5320-4446（ダイヤルイン）
ファクシミリ：03-5388-1436
E-mail：S0000298@section.metro.tokyo.jp

開催概要

事業名	令和元年度 暮らしの場における看取り支援事業
研修名	実践編研修（在宅編）
主催	東京都福祉保健局
目的	看取り期の実践力の底上げを目的とし、在宅看取りに関して各地域で中心的な役割を担う多職種の育成を目指しています。
開催日時	第1回：令和2年年2月16日（日曜日）午前10時から午後4時00分 ※締切 第2回：令和2年年2月23日（日曜日）午前10時から午後4時00分 （受付：各日とも午前9時30分から）
会場	TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター ホール10A （東京都中央区八重洲1-8-16 新橋町ビル10F）
対象	1. 地区医師会でチームを編成（各回12チーム程度） 本研修については、29年度から実施しております。 令和元年度は、年2回実施します。（12チーム程度×2回） ※開催内容は各日とも同様です。どちらか1日を選択してください。 ※申込多数の場合は、参加回を調整させていただくことがあります。 ※平成29年度から開催しております医師向け研修（基礎編）を受講された医師（令和元年度受講者を含む）につきましては、個人参加可能といたします。 <u>※第2回につきましては、多職種の方も個人参加可能といたします。</u> <u>なお、看取りの経験のある方が対象となります。（看取りについての経験年数の条件はございません。）</u>
内容	患者にとって最善の看取りを実施する上で直面する課題への対応方法や看取り期の実践力を上げるための地域における課題についての意見交換等（講義及び多職種で行うグループワーク） ※詳細については、別添「プログラム」を御参照ください。
申込方法	参加申込書に御記入の上、 <u>令和2年2月20日（木曜日）</u> までに、参加希望者から直接、東京都福祉保健局医療政策部医療政策課宛てにFAXまたはE-mailにて送付ください。
受講費	無料

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通費、謝礼等の支給はございません。 ・ 昼食は提供されませんので、各自でご用意ください。 ・ 修了証の発行はございません。 ・ お車でお越しになる際は、近隣の駐車場を御利用ください。
<p>問い合わせ先 申込書送付先</p>	<p>東京都福祉保健局医療政策部医療政策課 中島・村井</p> <p>住所：〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 東京都庁第一本庁舎 28 階南側</p> <p>電話番号：03-5320-4446（直通）</p> <p>F A X : 03-5388-1436</p> <p>E-mail : S0000298@section.metro.tokyo.jp</p>

令和元年度暮らしの場における看取り支援事業 実践編研修（在宅編）
プログラム

※プログラムは変更する可能性があります

	研修内容		講師（予定）	研修形式
-	挨拶		東京都福祉保健局	-
1	人生の最終段階にいたるまでの過程に応じた対応及び人生の最終段階に関する方針と体制の確立	（本人の意思決定支援の前の段階での対応や判断） 人生の最終段階にいたるまでの過程を学び、過程に応じた対応について理解する。	東京都在宅療養推進会議会長 新田 國夫 氏	講義
		人生の最終段階におけるケアに取り組むための、地域における体制づくりの方法や注意点、本人及び家族等の移行や医学的状況に合わせた、意思決定支援について理解する。	鈴木内科医院院長 鈴木 央 氏	
-	休憩			
2	講義を踏まえた事例検討	①具体的事例の検討（在宅看取りができた事例、できなかった事例について） ②在宅看取りを実施するにあたっての地域における課題について意見交換	鈴木内科医院院長 鈴木 央 氏	GW
				発表・コメント
-	昼休憩			
3	病状変化時や死亡の際の対応方法	患者の希望に応じた看取りを実施するための病状変化時や死亡の際の対応方法について理解する。	東京都医師会理事 西田 伸一 氏	講義
4	家族へのグリーフケア	看取りを経験する家族等の精神的・身体的負担への支援方法について理解する。	株式会社ケアーズ代表取締役 白十字訪問看護ステーション統括所長 マギーズ東京センター長 秋山 正子 氏	講義
-	休憩			
5	看取りの振り返り	①看取りの振り返りについて ②実際の事例の紹介 ③事例についての意見交換 ④看取りの振り返りを地域でどう活用するかを意見交換	株式会社ケアーズ代表取締役 白十字訪問看護ステーション統括所長 マギーズ東京センター長 秋山 正子 氏	講義
				GW
				発表・コメント
-	研修の振り返り	本研修の中で気付いたことや学んだことを確認・共有	杏林大学名誉教授 呉屋 朝幸 氏	GW
				発表・コメント

暮らしの場における看取り支援事業 実践編研修(在宅編)

【第2回：令和2年2月23日（日）実施】

参加申込書(個人参加用)

<申込期限：令和2年2月20日（木）>

◆FAX または Email にて送付をお願いいたします。

申込書送付先	東京都福祉保健局医療政策部医療政策課 中島・村井 住所：〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 E-mail： S0000298@section.metro.tokyo.jp TEL：03-5320-4446 FAX：03-5388-1436
--------	---

【参加者】

記入事項	
(ふりがな)	
氏名	
職種	
所属機関	
所属機関住所	
電話番号	
受講案内送付先	(FAX 番号かメールアドレスをご記入ください。)